

平成30年度「市民と議会の対話集会」アンケートに記載された要望等に関する
行政からの回答

No. 37

会場・項目	中津会場・文化施設
アンケートの要望等	子ども科学館、鉱物博物館等、他の地域にはない特色ある施設については、是非、市をあげて継続させていくよう努力をお願いしたい。 文化都市を目指す中津川市であるならなおさらである。そのためには是非雨漏り等の対策、機器の老朽化への対策を早急をお願いしたい。
行政の担当部課	資産経営課・鉱物博物館
行政からの回答	市では、平成 25 年度に市有財産（施設）運用管理マスタープランを策定し、市有施設の再編・充実により維持管理費の削減へ取り組み、持続可能な行財政基盤の構築を目指しています。 平成 30 年度は計画の見直しを行っており、博物館等についても将来の姿を検討しています。施設の老朽化等については、今後の再編方針を踏まえ対応します。

No. 38

会場・項目	中津会場・火葬場
アンケートの要望等	火葬場の位置、建物、進入路の進捗状況は？
行政の担当部課	環境施設建設推進室
行政からの回答	年度内の方向付けのため、苗木地区と調整中であり、地区の意見を確認したのち市としての方向付けを決定していきます。

No. 39

会場・項目	蛭川会場・観光
アンケートの要望等	団塊の世代高齢者と親子をターゲットにした旅行会社を巻き込んだ、本物と体験できるツアー的な仕組みを構築し、本当の意味で地元にお金が入る観光を要望します。
行政の担当部課	観光課
行政からの回答	観光で重要なことは、観光資源の魅力もさることながら、地元の方々のおもてなしが重要となってきます。来年度、蛭川地区を会場に中津川市の自然、食、文化、歴史が体験できるウォーキングイベント「ONSEN ガストロノミーウォーキング in 中津川」の開催を予定しており、今後も地元の方々と協力して地元にお金が入る仕組みづくりに取り組んでいきます。

No. 40

会場・項目	阿木会場・過疎化
アンケートの要望等	過疎化に対しての対策を空き家等の具体的な方針を示して欲しい。
行政の担当部課	定住推進課
行政からの回答	空き家活用については、市内共通の問題でもあり、空き家対策と活用の両面で推進していきます。

No. 41

会場・項目	阿木会場・観光
アンケートの要望等	リニアの停まる市として魅力ある、全国の人が来たくなるような特産づくりをして欲しい。(e x、医療、観光、子育て)
行政の担当部課	観光課
行政からの回答	中津川市には馬籠宿をはじめ、苗木城跡、地歌舞伎など全国に誇れる観光資源が数多くあります。今後もリニア開通を見据え、市内にある歴史・文化、自然などを観光資源として磨き上げを行い、全国に PR していきます。

No. 42

会場・項目	阿木会場・企業誘致
アンケートの要望等	働く人が増える企業誘致をして欲しい。
行政の担当部課	企業誘致推進室
行政からの回答	市内に企業を誘致する土地が無いことから、坂本地内に新たな事業用地の確保を進めるとともに、各総合事務所等に対して遊休土地等の情報提供を依頼し、企業の照会（立地）に対応する土地の情報収集に努めています。 現在のところ阿木地内において候補となる土地の情報は持っておりませんが、今後も情報収集に努め、企業へ提案していきます。 また、地元の若者を地元に着定させることを目的として、義務教育世代の子どもたちに対して市内企業を紹介（見学）・企業の魅力を伝える事業を教育委員会と一緒にしています。

No. 43

会場・項目	苗木会場・苗木城跡周辺整備
アンケートの要望等	桜公園の頂上に現在、12～15 台駐車できます。ここから三の丸まで 200m 位で割と近道です。桜公園の下見にもなります。ここをもう少し拡張して頂ければ一挙両得と思います。是非、ご検討頂きたいです。合わせて道路を史料館より拡張含めて。
行政の担当部課	文化振興課
行政からの回答	桜公園から三の丸への道は、大半が国史跡指定地内にあるため、安易な拡張は史跡破壊につながることから文化庁の許可を得ることが難しく、実施は不可能と考えます。

No. 44

会場・項目	苗木会場・税金
アンケートの要望等	合併して 10 年経過し、そろそろ税の見直しを行ったらどうか。特に都市計画税の見直しを考えてほしい。
行政の担当部課	税務課
行政からの回答	都市計画事業に充当するための目的税であることをふまえて、都市計画区域の見直しと併せて今後検討します。

※神坂・加子母・福岡・山口会場はアンケートの中で回答することとした案件はありませんでした。